

中高一貫教育の導入に係る進捗状況について

1 第一次導入校について

(1) 明和高等学校附属中学校

- 総合的な学習の時間を「MC J (Meiwa Compass Junior)」と名付け、高校の探究の授業「MC (Meiwa Compass)」との接続を意識した探究学習を実施
- 中学1年生では、様々なことに「出会う」ことをテーマとして、専門家を招いた講義やワークショップ、校外の施設探訪等の本物に触れる機会を多く設定

[1 学期の主な取組]

- ・愛知県芸術劇場バックヤード探訪
- ・名古屋地方気象台見学
- ・名古屋大学研究室訪問
- ・名古屋城探究
- ・外部講師による数学の探究授業
- ・環境省職員による環境問題に関する講演
- ・海外在住者や通訳者による国際理解に関する講義



名古屋大学研究室訪問

(2) 津島高等学校附属中学校

- 国際バカロレア教育 (IB) の趣旨を踏まえた、主体的・協働的で探究的な学びを実践

[1 学期の主な取組]

- ・オリエンテーション合宿(熊野古道)で、IBの10の学習者像について話し合い
- ・津島天王祭での英語アナウンス
- ・地域の養鰻業者を訪問
- ・オールイングリッシュの授業により、国際社会で必要となる資質・能力を習得するグローバルコンピテンスプログラムを実施
- ・国語科の授業で、自分の意見・考えを伝える「未成年の主張」を実施



未成年の主張

(3) 半田高等学校附属中学校

- 総合的な学習の時間を「マイプロジェクト」と名付け、1年生では様々なテーマで探究プロセスを繰り返し行い、生徒の興味開発を実践

[1 学期の主な取組]

- ・篠島の自然に関する講演・ウミホタル観察
- ・半田市内でのフィールドワーク

- 各教科において、探究スキルを習得する学びを実施

[1 学期の主な取組]

- ・【国語】「論理的思考力」や「表現力」を習得するため、ディベート講座を実施
- ・【理科】アサリやニボシの解剖・観察

- 数学において自由進度学習を取り入れるなど、生徒主体の授業を実施



ウミホタルの観察

(4) 刈谷高等学校附属中学校

- 6年間の学びを「探究ストーリー」と名付け、あらゆる教育活動で探究的な学びを実施

- 総合的な学習の時間では、中1・1学期のテーマを未来予想図Ⅰ「地域探究」として、身近な市町に関する探究学習を実施

- 各教科においては、課題解決的な学習過程を大切に授業を実施

[1 学期の主な取組]

- ・【理科】東山動植物園での校外学習を踏まえて、「特別展」を企画
- ・【保健体育】北京五輪ソフトボール金メダリストの技術指導を基に、仲間とともにチームの課題や解決方法を協議



未来予想図Ⅰ「地域探究」

2 学校説明会及び国際バカロレア教育推進イベント参加者数

○学校説明会

学校名	コース名	開催日	生徒募集 人員	説明会	
				申込 件数	申込 人数
明和	普通	8月 6日(水) 8月 8日(金) 8月 19日(火)	2学級 70人	791件	1,582人
	音楽	8月 8日(金)	1学級 20人	55	110
津島	国際探究	8月 30日(土)	2学級 70人	230	450
半田	普通	8月 27日(水) 8月 28日(木)	2学級 70人	281	553
刈谷	普通	8月 22日(金) 8月 23日(土)	2学級 70人	536	1,033
豊田西	普通	9月 13日(土)	2学級 70人	393	732
西尾	グローバル 探究	8月 24日(日)	2学級 70人	231	419
時習館	普通	8月 31日(日)	2学級 70人	352	659
愛知総合 工科	理工探究	8月 23日(土)	1学級 35人	199	336
日進	—	8月 30日(土)	1学級 35人 まで	80	144

○ 国際バカロレア教育推進イベント

会場	開催日	申込人数
西尾市	8月 24日(日)	440
豊橋市	8月 31日(日)	327

3 令和8年度入学者選抜について

(1) 募集人員

明和高等学校附属中学校	普通コース	70人
同	音楽コース	20人
愛知総合工科高等学校附属中学校	理工探究コース	35人
津島高等学校附属中学校	国際探究コース	70人
半田高等学校附属中学校	普通コース	70人
豊田西高等学校附属中学校	普通コース	70人
刈谷高等学校附属中学校	普通コース	70人
西尾高等学校附属中学校	グローバル探究コース	70人
時習館高等学校附属中学校	普通コース	70人
日進高等学校附属中学校		35人まで

(2) 出願手続き

令和7年12月1日(月)9時から12月10日(水)15時まで

あいち電子申請・届出システムにより出願

※ 今年度よりWeb出願を実施

(3) 志願理由書の提出

令和7年12月15日(月)から12月19日(金)まで

※ 今年度より通知表の写しの提出を廃止

(4) 1次選抜

適性検査 令和8年1月10日(土)

1次合格者の発表 令和8年1月14日(水)

(5) 2次選抜

面接 令和8年1月17日(土)

合格発表 令和8年1月23日(金)

(6) 入学確約書の提出

令和8年1月26日(月)及び27日(火)

合格校へ保護者が持参。保護者には合格通知書を配付

(7) その他

- ・ 明和高校附属中学校音楽コースについては、2段階選抜を行わず、1月10日(土)及び1月17日(土)に適性検査、実技検査、面接を実施。
- ・ 日進高校附属中学校については、入学者選抜を行わず、学校説明会、学校体験、個別面談により、児童の状況を確認し、入学者を決定。
 - 学校説明会 10月11日(土)
 - 学校体験 11月15日(土)
 - 個別面談 学校体験後、随時
 - 入学者の決定 令和8年1月末

フレキシブルハイスクール及び夜間中学の状況について

1 フレキシブルハイスクール

(1) 各校の状況

学校名	これまでの状況
佐屋高校	- 自分のペースで学習したい生徒が、落ち着いて学校生活を送ることができている。 - 昼間定時制に入学した生徒が、農業実習を選択したことで、就労に対する意欲が芽生えるなど、専門学科の特色を生かした授業展開ができている。
武豊高校	3年での卒業を目指す生徒や少人数での学習を望む生徒など、多様な学習ニーズに応えることができている。 - 全日制・昼間定時制の生徒とともに多数の通信制の生徒が遠足に参加した。また、3課程合同で学校祭を開催し、他課程との交流を深めた。
豊野高校	- 不登校を経験した生徒のうち、1学期皆勤した生徒が複数いるなど、意欲的に登校している生徒が多い。 - 全日制・昼間定時制合同の学校祭において、昼間定時制の生徒が全員で舞台発表を行った。また、通信制で希望する生徒が学校祭の一部の競技に参加するなど、他課程との交流を深めた。
御津あおば高校	3年次8名、2年次7名の生徒が既に他課程に転籍し、1年次はさらに多くの生徒が転籍を希望している。 - 不登校を経験した生徒の多くが、前向きに学校生活を送ることができている。 - 様々な背景をもつ生徒が共に学ぶことで、新しい価値観を共有し、成長している。 3課程合同で文化祭を開催し、他課程との交流を深めた。 - 通信制の生徒を対象にVR及びアバターを活用した学習支援を実施している。

(2) 学校説明会等

学校名	全日制	昼間定時制	通信制
佐屋高校	8月22日(金)*、11月8日(土)		
武豊高校	8月6日(水)、11月10日(月)		7月1日(火)、3日(木) 11月4日(火)、6日(木)
豊野高校	8月5日(火)*、11月15日(土)		
御津あおば高校	9月6日(土)*、10月18日(土)		

*：体験入学実施（佐屋高校は全日制のみ、御津あおば高校は全日制及び昼間定時制）

2 夜間中学

(1) とよはし中学校の状況

- 生徒が5つのコースに分かれて、進学や資格取得などの目標に向かって、熱心に勉強している。
- 始業前に学習の時間を設け、希望者がひらがなや漢字などの学習に取り組んでいる。



道徳の授業で様々な国籍の生徒がグループワークをしている様子

(2) 学校説明会

学 校 名	とよはし中学校	とよた中学校	こまき中学校	いちのみや中学校
開 催 日	9月12日(金)	8月21日(木)	8月4日(月)	8月5日(火)
場 所	とよはし中学校	豊田西高校	小牧高校	一宮高校
参加者数	30名	49名	23名	41名
内 容	- 学校概要説明 - 授業見学 - 個別相談*	- 学校概要説明 - 個別相談*	- 学校概要説明 - 授業体験(英語) - 個別相談*	- 学校概要説明 - 授業体験(社会) - 個別相談*

*：希望者のみ実施

(3) 入学者募集

入学を希望する者全員に対して、面談を実施し、入学者を決定する。

- 面談申込期間
9月17日(水)から12月5日(金)まで
- 面談実施期間
10月1日(水)から12月12日(金)まで

(4) 不登校の中学生による県立夜間中学の利用

- 受付開始日：9月2日(火)
 - ※ 利用希望者の在籍校から夜間中学への受入状況を確認の上、面談等連絡票を提出
- 利用可能人数：1コース当たり数名程度

県立高等学校の再編について

1 背景

○ 愛知県内の中学校卒業生数は、現在の約 7 万人から、2040 年には約 65% の 45,000 人程度になることが見込まれる。

高校入学年度	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)
現学年又は年齢	高 1	中 3	中 2	中 1	小 6	小 5	小 4	小 3	小 2	小 1	6 歳	5 歳	4 歳	3 歳	2 歳	1 歳
中学校卒業生数 (人)	69,234	69,347 (100.2)	68,500 (98.9)	67,510 (97.5)	66,234 (95.7)	65,675 (94.9)	65,506 (94.6)	63,758 (92.1)	62,025 (89.6)	60,131 (86.9)	56,956 (82.3)	54,563 (78.8)	53,921 (77.9)	50,542 (73.0)	48,028 (69.4)	44,935 (64.9)

※ 2026～2034 年度：学校基本調査による小中学校在籍児童数を基礎として学年進行による増減を見込んだ推計値
2035～2040 年度：出生者数を基礎として学年進行による増減を見込んだ推計値
(() は 2025 年度を 100 とした場合の数値)

○ 高校への進学実績は、全日制高校への進学率の低下及び通信制高校への進学率の上昇が継続。
県内全日制高校においては、募集計画の設定値（国公立 66.7：私立 33.3）に比べ、私立高校への入学者の割合が高い状況が継続。

区 分	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
全日制高校等	60,243 人 (89.4%)	61,565 人 (88.3%)	61,257 人 (87.3%)	60,765 人 (87.1%)	60,136 人 (86.9%)
県内高校公私受入実績 国公立：私立	65.4：34.6	65.3：34.7	66.0：34.0	66.6：33.4	65.8：34.2
定時制高校	1,170 人 (1.7%)	1,331 人 (1.9%)	1,371 人 (2.0%)	1,416 人 (2.0%)	1,300 人 (1.9%)
通信制高校	4,252 人 (6.3%)	4,964 人 (7.1%)	5,478 人 (7.8%)	5,579 人 (8.0%)	5,840 人 (8.4%)
特別支援学校高等部	707 人 (1.0%)	704 人 (1.0%)	755 人 (1.1%)	690 人 (1.0%)	713 人 (1.0%)
高等学校等進学者計	66,372 人 (98.4%)	68,564 人 (98.4%)	68,861 人 (98.2%)	68,450 人 (98.1%)	67,989 人 (98.2%)
中学校卒業生数	67,418 人	69,685 人	70,134 人	69,762 人	69,234 人

2 再編に関する基本的な考え方

(1) 対象校の選定

- ① 中学校卒業見込者の減少の進行状況
- ② 県立高校の欠員の状況
- ③ 地区・市町村内の県立高校設置状況（学級数・学校数）
- ④ 他地区・他市町村との流入・流出状況
- ⑤ 私立高校の設置状況

なお、専門高校の再編は、地域の企業や生徒のニーズを踏まえ、近接する高校において専門教育を継承できるように配慮する。

(2) 公表及び再編準備

- ① 再編までの準備期間の確保と、具体的に進路を考えている中学生や現在の在校生への影響を考慮し、原則、再編の 3 年度前に公表する。
- ② 再編準備は、県教育委員会と対象校の実務者による再編準備委員会を設置して進める。準備状況は、適宜、地元市町村に情報提供を行う。